

西学園だより

3月



雲南市立認定こども園西こども園

雲南市立西小学校

【文責 表面 佐貫 裏面 小田】

令和5年度を振り返って（学校評価アンケートより）

令和5年度が終わります。今年度は、コロナ感染症が5類に移行されたことから、コロナ前の活動ができるようになりました。広島への修学旅行、雲南市連合音楽会、縦割り班活動、縄跳び大会など、様々な体験や友達との関わり、たくさんのゲストティーチャーの方からの指導などから、教育活動が充実したことを感じています。

そして、今年度は「意欲・思いやり・元気」を合言葉に取り組んできました。西学園だよりでお伝えしてきましたように、125名の子どもたちは、保護者の皆様、地域の皆様に温かく支えていただきながら学校生活を送り、心身ともに成長することができました。本当にありがとうございました。

以下に今年度の学校評価アンケートの結果やその分析、学校評議員の皆様からいただいた意見を掲載しています。来年度も引き続きまして、西小学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【確かな学力の育成】

○「学校でめあてをもって進んで学習していますか」という項目の肯定的回答は、児童が82.7%、保護者84.2%、教職員82.4%でした。日々の授業に加え、ICTの活用やコウノトリ学習を柱としたふるさと教育の充実が学習意欲を高めていると考えています。

○「勉強したことがよくわかる」と回答した児童は93.6%でした。全国学力学習状況調査では国語、算数ともに全国平均を上回り、県学力調査でもほとんどの項目が県平均を上回っていました。今後も授業研究や個に応じた指導、スキルタイムの実施等を行っていききたいと思います。

※「宿題など家庭学習に進んで取り組んでいますか」の肯定的回答は、児童が96.4%、保護者が70.3%、教職員が58.8%と児童と教職員の捉え方に差がありました。家庭学習の習慣化を図るとともに、主体的に取り組むことができるよう、期待する家庭学習のあり方を伝えたくて、授業とつながった課題の提示やICTの利用、家庭との連携などを工夫していききたいと思います。



【豊かな心の育成】

○「友達を大切にしていますか（人を思いやる心が育っていますか）」の肯定的回答は、児童が96.4%、保護者98%、教職員94%でした。今後も各学級での声かけや人権集会、QUアンケート、地域活動などを通して、相手を思いやる気持ちを高めていききたいと思います。

※「進んであいさつができていますか」の肯定的回答は、児童91.8%、保護者76.2%、教職員82.4%でした。児童と保護者・教職員との捉え方に差が見られます。児童は校内でのあいさつを頑張っており、保護者・教職員は校外でもさらに頑張してほしいという願いを持っているためだと考えます。いつでも、どこでも、誰にでも気持ちよくあいさつすることができるよう声かけをしていききたいと思います。



【心身の健やかな成長】

○「早寝・早起き・朝ごはん」が毎日できていますか（基本的な生活習慣が定着していますか）」の肯定的回答は、児童、保護者、教職員ともに80%を超えていました。ただ、メディア利用については課題があることから、PTA保健体育部の活動も含めて継続して取り組んでいききたいと思います。

※「体力づくりに進んで取り組んでいますか」の肯定的回答は、児童93.6%、保護者68.3%、教職員64.7%でした。ロードレース大会や体育委員会の活動、縄跳び集会など、運動する機会を設定し、体力づくりへの意欲を高めていききたいと思います。

